

■関西の大学生が集結して、ファッションの環境問題を考える 3 日間■

私たちの SDGs 2025 繊維製品の循環をめざして

◆開催日時：2025 年 9 月 4 日(木), 5 日(金), 6 日(土) 11:00~20:00

◆場所：BREEZÉ BREEZÉ 1 階 メディアコート

化粧ファッション学科谷明日香准教授の授業『ファッション学特論 B』では、繊維製品によるゼロ・エミッションの実現を目標に掲げ、企業からご提供いただいた繊維廃材を活用したアップサイクル活動を実施しています。

繊維製品の廃材から生まれる環境負荷の低減に向けて、関西で学ぶ大学生と研究者が連携し、結成したチーム“エンウィクル”による、繊維製品の循環をテーマにしたイベントに参加いたします！

本件のポイント

- 繊維製品の廃材から生まれる環境負荷の低減に向けて、関西で学ぶ大学生と研究者が連携
- 関西の大学 12 校（参加学生約 100 名）、素材提供企業 30 社が参加
- 繊維廃材を用いた学生によるアップサイクル製品の展示・ファッションショー
- 衣類回収と学生によるアップサイクル提案

繊維およびデザイン分野の学生・研究者・教育者の有志により設立したエンウィクルの活動は、今年で4年目を迎えます。（一社）日本繊維機械学会繊維リサイクル技術研究会の下部組織として、学会を基盤に活動を展開し、これまで多くの企業・団体の皆様より繊維廃材のご提供やイベント参加へのご協力を賜ってまいりました。関西で学ぶ大学生と研究者が連携して行うもので本学に加え関西の大学12校（参加学生約100名）、素材提供企業30社が参加しています。

参加予定大学：大阪樟蔭女子大学、関西大学、京都光華女子大学、京都工芸繊維大学、京都女子大学、

甲南女子大学、神戸大学、滋賀大学、滋賀県立大学、四天王寺大学短期大学部、成安造形大学、立命館大学（50音順）



2024 年の様子

私たちの SDGs 2025 ～繊維製品の循環をめざして～

◆日 時：2025 年 9 月 4 日（木）、5 日（金）、6 日（土）11:00-20:00

◆場 所：BREEZÉ BREEZÉ（ブリーゼブリーゼ）1 階メディアコート

（住所：大阪市北区梅田 2 丁目 4-9）

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、ぜひ取材のご検討をよろしくお願い申し上げます。

＜本リリースに関するお問合せ先＞ 学校法人樟蔭学園 学園広報課（担当：服部・高田）

TEL:06-6723-8152（直通）（平日 9 時～17 時） FAX:06-6723-8263

E-mail: gakuen-pr@osaka-shoin.ac.jp